

キャリアチケット就職

PRODUCED BY Leverages

将来出世したいと回答した27卒学生は約5割に留まる、
責任やストレスを懸念視

2027年卒就職活動の実態調査

2027年卒就職活動の実態調査

将来出世したいと回答した
27卒学生は約5割に留まる、
責任やストレスを懸念視

キャリアチケット

レバレッジズ株式会社が運営する新卒学生向けキャリア支援サービス「キャリアチケット就職」(<https://careerticket.jp/>)は、2027年3月卒業予定の大学生・大学院生381名を対象に就職活動の実態調査を実施しました。本リリースでは一部を抜粋し、お知らせいたします。

全文はこちらからご覧いただけます。

- ・<https://careerticket.jp/media/article/2850/>
- ・https://ct-cdn.careerticket.jp/uploads/files/pdf/research_2027.pdf

<調査サマリー>

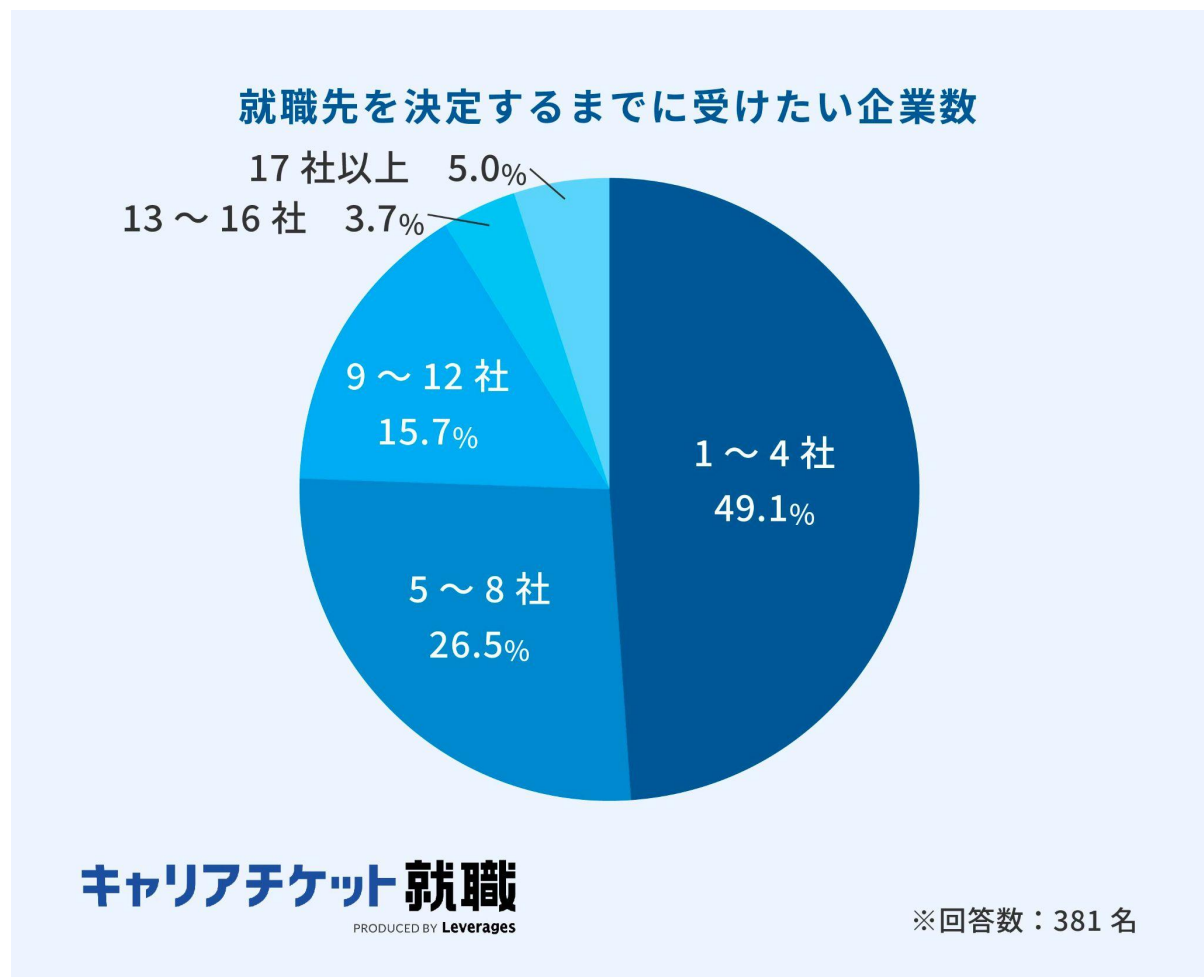
1. 27卒学生の約8割が就職先を決定するまでに受けた企業数は「8社以下」と回答

2. 企業集めの手段は「ナビサイト」が最多、SNSや口コミサイトの活用も
3. 将来出世したいと回答した27卒学生は約5割に留まる、責任やストレスが理由に

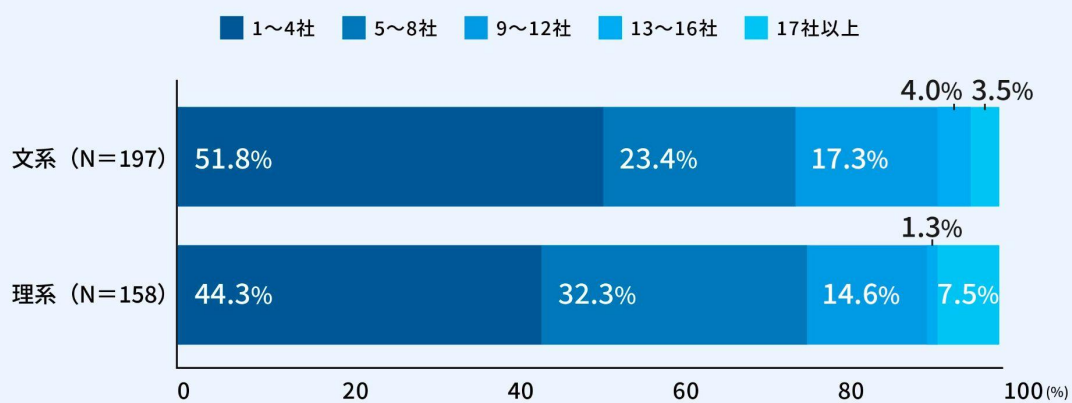
1. 27卒学生の約8割が就職先を決定するまでに受けた企業数は「8社以下」と回答

2027年卒の学生が、就職先を決定するまでに受けた企業数としては「1～4社(49.1%)」が最多となり、特に文系では51.8%と半数を超えました。

また「8社以内」と回答した学生は全体の約8割にのぼります。数多くの企業を受けるよりも、自分に合った企業を見極めたうえ、選考を受ける企業数を絞り込みたいという学生の意向がうかがえます。



【文理別】就職先を決定するまでに受けた企業数



キャリアチケット就職

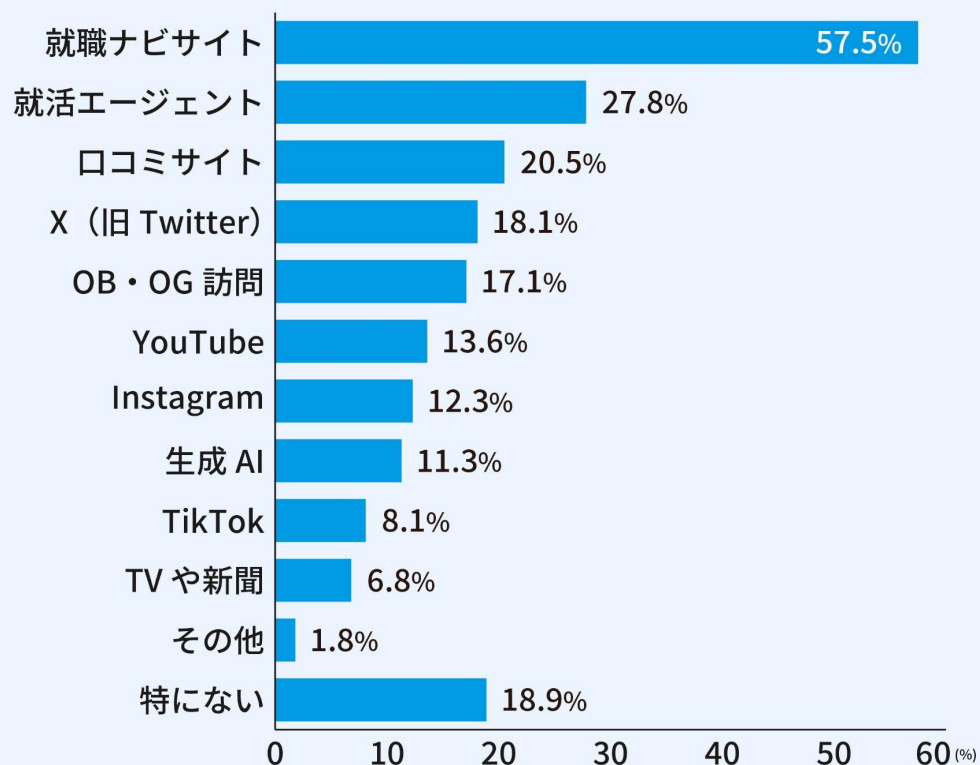
PRODUCED BY Leverages

2. 企業集めの手段は「ナビサイト」が最多、SNSや口コミサイトの活用も

企業に関する情報収集の手段としては「就職ナビサイト(57.5%)」や「就活エージェント(27.8%)」が上位に挙がりました。

またSNSや口コミサイトの利用者も一定数存在し、中でも約5人に1人は口コミサイトを活用していることが分かります。企業が発信する情報だけでなく、多様なチャネルを使い分けることで、より企業のリアルな情報を収集しようとする姿勢がうかがえます。

企業に関する情報収集の手段（複数回答）



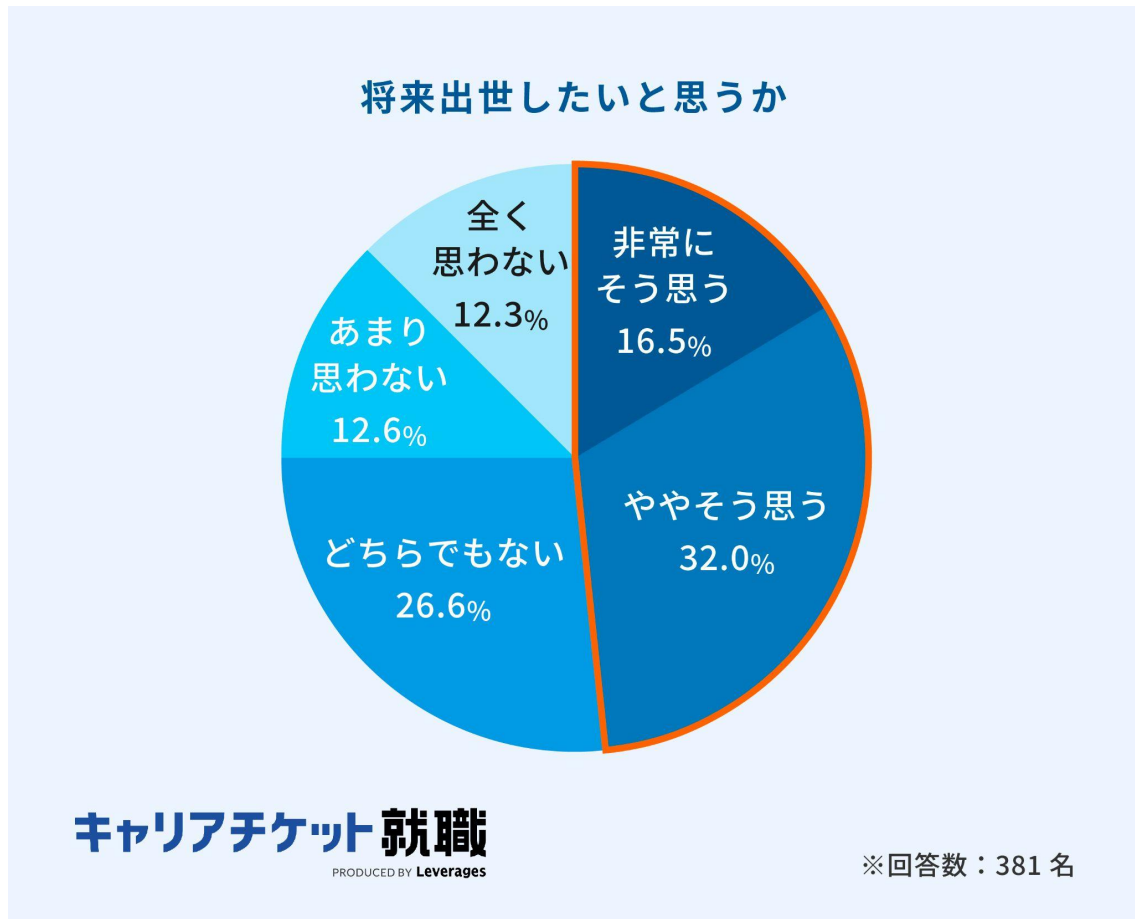
キャリアチケット就職

PRODUCED BY Leverages

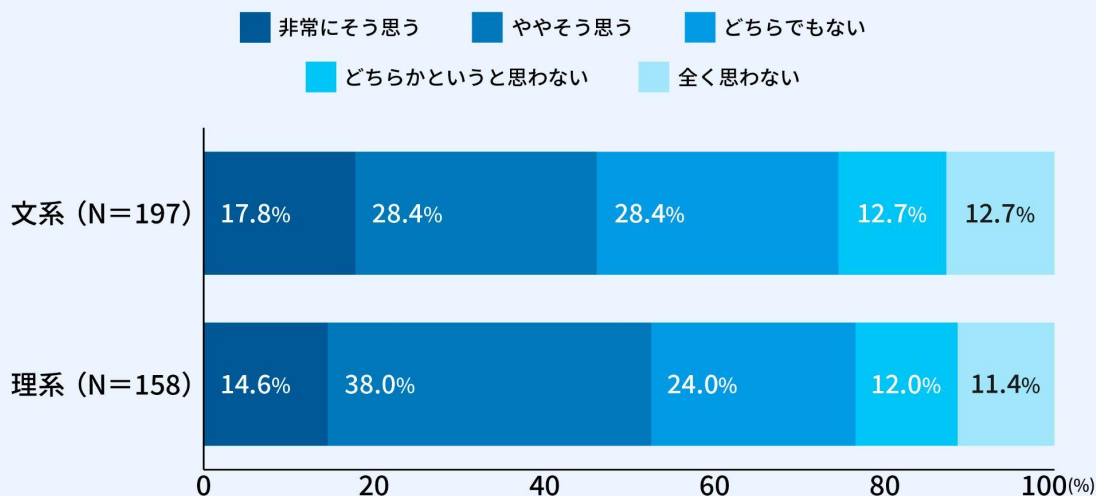
※回答者数：381 名

3. 将来出世したいと回答した27卒学生は約5割に留まる、責任やストレスが理由に

「将来出世したいと思うか」という質問に「非常にそう思う(16.5%)」「ややそう思う(32.0%)」と回答した学生は理系では5割を超えたものの、全体では約49%となり過半数を下回りました。



【文理別】将来出世したいと思うか

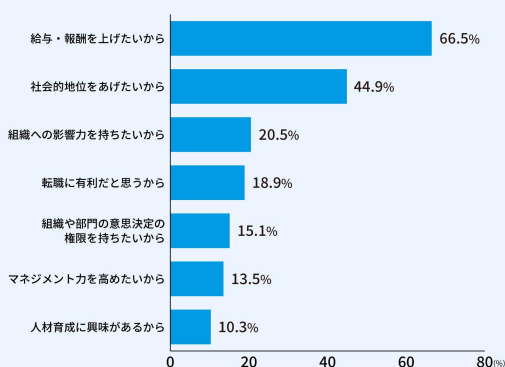


キャリアチケット就職

PRODUCED BY Leverages

出世したい理由としては「給与・報酬を上げたいから(66.5%)」が最多でした。一方で、「将来出世したいと思うか」という質問に「あまり思わない(12.6%)」「全く思わない(12.3%)」と回答した学生が出世したくないと思う理由は、「責任やストレスを感じるが増えそうだから(66.3%)」が最多となり、過度な責任や私生活の影響を避けたいと考える学生が一定数存在することが明らかになりました。

出世したい理由 (複数回答)

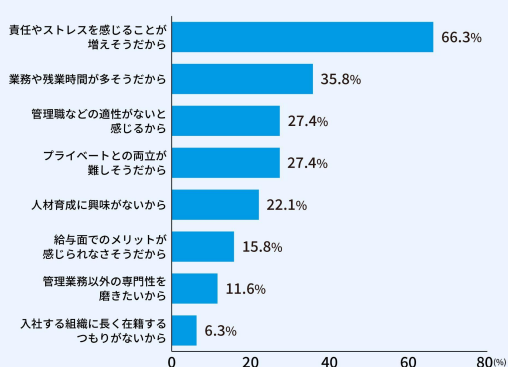


キャリアチケット就職

PRODUCED BY Leverages

※回答者数：将来出世したいと思うかに対して「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答した27卒学生 185名

出世したくない理由 (複数回答)



キャリアチケット就職

PRODUCED BY Leverages

※回答者数：将来出世したいと思うかに対して「あまり思わない」「全く思わない」と回答した27卒学生 95名

〈事業責任者 手賀のコメント〉

今回の調査から、27卒学生の8割が「8社以内」の選考を希望するなど、選考社数を厳選しながら就職活動を進めている実態が明らかになりました。ナビサイトや就活エージェントに加え、SNS・口コミサイトなど、多様な手段を活用しながら、客観的なアドバイスや企業が発信する情報をもとにして自分に合った企業を見極めようとしている様子もうかがえます。

一方、出世意欲を持つ27卒学生は約5割に留まり、過度な責任を避けたいという回答も目立ちました。その背景には、近年注目されている「静かな退職（Quiet Quitting）」に代表されるような、仕事と私生活を明確に切り分けたいという価値観の広がりがあると考えられます。

今後の採用活動においては、単に昇進モデルを提示するだけでなく、個人の生活を尊重しながら、やりがいや成長を実感できる多様なキャリアパスを示すことが、優秀な若手人材を惹きつける重要な要素となるでしょう。

◆手賀 亮汰・プロフィール



早稲田大学卒業後、マーケティング部に配属。現在に至るまでに複数の新規事業の立上げに参画し、プロダクトマネージャーやマーケティング責任者、事業部長を歴任。

2023年よりキャリアチケット事業本部 本部長に就任。

〈調査概要〉

調査年月：2025年12月12日～2025年12月22日

調査方法：インターネット調査

調査主体：レバレッジズ株式会社

実査委託先：GMOリサーチ&AI株式会社

有効回答数：381人

調査対象：2027年卒業予定の大学生・大学院生

「キャリアチケット就職」(<https://careerticket.jp/>)

キャリアチケット就職は、新卒学生向けのキャリア支援サービスを展開しています。エージェントやスカウトサービスを軸に、一人ひとりに寄り添ったキャリア支援を重視し、学生と企業の最適なマッチングを追求。就職活動の早期化・複雑化が進むなか、あらゆる学生が納得感のある選択をできるよう、手厚いサポートを提供しています。

レバレッジズ株式会社 (<https://leverages.jp/>)

本店所在地：東京都渋谷区渋谷二丁目24番12号 渋谷スクランブルスクエア24階 /25階

代表取締役：岩槻 知秀

資本金：5,000万円

設立：2005年4月

事業内容：自社メディア事業、人材関連事業、システムエンジニアリング事業、システムコンサルティング事業、M&Aアドバイザリー事業、DX事業、メディカル関連事業、教育関連事業

社会の課題を解決し関係者全員の幸福を追求し続けることをミッションに、インターネットメディア・人材・システムエンジニアリング・M&Aの領域で国や業界をまたいだ問題解決を行なっています。2005年に創業以来、黒字経営を継続し、2024年度は年商1428億を突破しました。各分野のスペシャリストが集うオールインハウスの組織構成と、業界を絞らないポートフォリオ経営で、時代を代表するグローバル企業を目指します。

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ

レバレッジズ株式会社 広報部

TEL:03-5774-2900 MAIL: pr@leverages.jp